

岡山市立津高公民館

Zoom をやってみよう

◆ねらい（解決したい地域課題）

安全に多人数が集うことのできる一つのツールとして、Zoom を使える人を増やし、今後の地域づくりに役立てる。

◆活動の写真



Zoom とは何？というところから始めました。アプリをインストールし実際につかってみると、便利で面白い機能もあり、パソコンとスマホでは機能に違いがある…など、みんなで学ぶといろいろな発見があり、なかなか奥が深いことがわかりました。また、実際に集まることのありがたさや良さ、オンラインでは移動や時間の負担が少ない、などというそれぞれの良さを体感する機会ともなりました。

◆効果（参加者の声等）

安全に、距離も関係なく集まり、会話ができる Zoom。メディアなどでも取り上げられ、職員も市民の方も興味津々。なかなか一人ではできるかな？と不安を感じてしまう、アプリのインストール、ID とパスコードを入力する、自分が映らない、音声が出ないなど、初心者あるあるを IT ボランティアの方々のサポートもいただきながら、みんなで体験することから始めました。

初めて Zoom に接続、会話が出来たときは、感激の声があちこちであがりました。6 月以降、約月 1 回ペースで Zoom 上に集っています。参加者からは、「とにかく慣れることが大事」「今後は地域で小規模な会議とかやってみたい」「講演会に参加してみたい」などの声があがっています。

コロナ禍の終わりが見えない中、他の主催講座でも講師に Zoom 上で講演していただいたり、子育て中の方や忙しい等、来館が難しい方に参加を可能としたりするなど、新たな参加、参画につながりつつあると感じています。今後も Zoom を活用し、楽しみながら、学習と交流をすすめる活動につなげていきたいと考えています。



書きっぱなし上等!

グチ

ためずに愚痴ろう 「コロナグチ」! &

～あなたの愚痴をお寄せください～

みんなで
がんばる

コロナエール

～お互いを励まし
あおう～

教えて
あげたい♡

コロナチエ

～工夫や今だから
こそできること～

まいにち
いろいろ

イマコロナ

～こんなふうに
過ごしてるよ～

新型コロナウイルス感染症拡大の中で、この先どうなるのかと多くの方が不安を抱えて過ごしていた年度当初。不安を心の中にため込まないためには、実は愚痴を言って発散することが大切なのですが、人と会うこと自体が難しい状況が続いていました。

そんな中で、友人・知人に代わって、芳田公民館が行く当てのない愚痴を預かって外に向かって解き放つ手伝いをする事で、不安の解消に寄与できるのではないかと「コロナグチ」の募集を思い立ちました。他にも様々な近況等を寄せてもらうことで、実際に会うことができない中でも人とつながりあえる回路を作り続けようと、「コロナエール」「コロナチエ」「イマコロナ」も募集しました。投稿された「コロナグチ」等は館内掲示の他にホームページ、フェイスブックで紹介しました。

6月以降、公民館での活動が制限付きながら再開して直接集まれるようになったためか、投稿自体は5件と低調でしたが、多くの方に“おもしろいね!”と言ってもらったり、テレビや新聞でも取り上げていただいたりして、思いはある程度伝わったのではないかなと考えています。

私のつぶやき「コロナグチ」①
2020年4月25日(土)

いつまで居る「コロナ」ヤロー
さっさと遠くへ消えちまえ～
3月、4月、5月まで～、6月まで～?
このヤロー まだたりないと言うか……
今年度役員が回ってきているので
連絡事もあるし

「コロナ菌」はテレビに映って満足か?
いい気分か……

水をかけてやるかー
テレビこわれるしー
もう見たくない「コロナ菌」の映像

消えてほしい、消えてほしいー
消えてほーしーいのに～～

※正しくはコロナ菌ではなくコロナウイルスですが、
音にあてはめて作ったものなので、お見逃しください。

「コロナ・グチ」②
2020年5月7日(木)

公民館からお便りが届きました。
お世話になります。とても嬉しかったです。

クラブ講座の役員の方から、“文化祭は中止です”。
その後、何時からかなあと思ってたら……
先が見えない状況に……

とても残念な事に、春から初夏にかけて計画していた事、実行ならず。

目に見えないだけに、今は我慢するしか無いね。

現在は気持ちを切り替えて、好きな事「ガーデニング」、お花にパワーをもらって、元気にしています。

公民館の皆様も大変でしょうが、一日も早く“良き朗報”を待ってますので、宜しくお願いします。

「コロナグチ」③
2020年5月25日(月)

毎日する事に飽きた頃

孫からの頼みの電話で
ドラゴンボールのコスプレを縫ってと頼まれ

急いでパソコンで写真を出して縫い
お菓子と一緒に送ったら

お菓子には大喜び♡
コスプレは小喜び♡

一生懸命縫ったのに◎

でもあまり頼まないの
頼まれて嬉しいかな☆☆☆

コロナエール!①
2020年5月9日(土)

みんなに ありがとう。

そして 元気な わたしにもありがとう。

みんなの元気が広がって、
みんなが元気になる。
なることを、信じて……

毎日を楽しく過ごしていきたい。

(ひな)



イマコロナ②
2020年6月6日(土)

毎日の朝のウォーキング中
道に枇杷が沢山なってる家の前を通り
おすそ分けに3本の枝をいただきました。

知らないお家の方でしたが
帰って早速1個洗って食べたら
とても甘く美味しかったです。◎

何時もの通り道なので
会ったらお礼言わなくちや。☆☆



SNS で定期講座を楽しむ

ねらい

新型コロナウイルス感染拡大が収まらない中、まだまだ多くの方が外出を控えざるを得ない状況が続いている。
 今年度は「人を集める」ことがなかなかできないため、家にいながら楽しめること・外出せずに楽しめることが何かできないか。そこで目を付けたのが SNS。不特定多数の方に向けてほんのひと時、写真や動画で楽しんでもらい、硬いイメージを持たれがちな「公民館講座」を知ってもらうと共に、来年度の参加申し込みのハードルを下げる目的も兼ねる。

活動の様子



写真撮影は受講生にも力が入ります。



動画付きで講座中の様子をより詳しく！



多くの「いいね」がつかえました。

「公民館講座」を紹介している SNS



Instagram (玉野市立図書館・中央公民館)
https://www.instagram.com/tamanolib_clc/



Facebook (玉野市立図書館・中央公民館)
<https://facebook.com/玉野市立図書館中央公民館-735412969845257/>



You Tube (tamanocity)
 中央公民館定期講座を体験してみた！【TMN4.8】
<https://www.youtube.com/watch?v=zN6Npbtm5A&feature=youtu.be>



玉野市のシティセールスグループ「TMN4.8」の協力で素敵な紹介動画ができました！
 (是非一度ご覧ください)

効果

受講生は緊張しながらも定期講座の魅力伝えるため協力してくれました。
 「いいね」はまだ少ないけれど、まずは人の目に入ることから。
 定期講座紹介動画を観た方からは「ポーセラーツってこんな風にするんだ！」「オカリナって優しい音色だね」「子どもじゃないけど理科実験に参加してみたい！」といったお声も。
 SNS での投稿数もまだまだ少ないものの、その場になくても写真や動画で興味を持っていただけるように、更新は新型コロナウイルス感染症が終息後も続けていく予定です。

「村民講師イベント・ワークショップ」



▲刺繍作家 EKKO さんの刺繍ブローチづくり

わらい

多様なスキルを持った村民講師が、参加者へ多様な体験を提供。講師も参加者も「生きるを楽しむ」こと。

どんなことやってるの？

村民講師の仕事・特技・好きなことや趣味を生かした少人数講座で、村民講師と参加者はフラットな関係で講座を開講。
多くの講座を開催することで、人口が少ない村でも多様なニーズや潜在的なニーズに応える。
講師の発掘、村民講師のイベント実施をサポートすることがあわくら会館の役割。

村ならではのポイント

たくさんの方のスキルを持ったIターン者がいっぱい！

やってみて見えた村民の声と姿

(参加者)「村内でこんな体験できると思わなかった」 → 色々な体験ができている！

(講師)「自分のことを知ってもらえたり、喜んでもらえて嬉しい」

→ 村民同士たくさんのつながりができて、次の活動が広がっている！

(参加者&講師)「参加できて、してもらえて楽しかった♪」 → 生きるを楽しんでいる♪

「生きるを しむ」村民講師イベントSnap 4月のオープンから11月までに18講座を開催！



①ハーバリウム教室

②レジンアクセサリーをつくろう

③酒粕ペーストづくり

④家でできるヒノキの燻製教室

⑤デザインからつくるヘアバンド